

指定管理者が行う公の施設の管理状況報告(令和2年度分)

＜県の評価等＞

施設所管部名： 地域連携部

1 指定管理者の概要等

施設の名称及び所在	三重県営ライフル射撃場（津市中村町字国主谷）
指定管理者の名称等	三重県ライフル射撃協会 会長 中村 孝夫（津市大門10番1号）
指定の期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
指定管理者が行う管理業務の内容	① 施設等の利用の許可等に関する業務 ② 利用料金の收受等に関する業務 ③ 施設等の維持管理及び修繕に関する業務 ④ 射撃場の管理上必要と認める業務

2 施設設置者としての県の評価

※指定管理者が変わった場合、前年度の評価は斜線を記入しています。

評価の項目	指定管理者の自己評価		県の評価		コメント
	R1	R2	R1	R2	
1 管理業務の実施状況	B	B			施設・設備の日常・定期点検を行い、軽微な修繕、メンテナンス等適切な維持管理を行っている。また、10m射場に熱中症対策のため壁掛け式の扇風機を設置し、利用者が安全・快適な環境で競技を行うことができるように努めている。 鉛害防止のため、射場内の水路、管理柵の清掃を行うなど、周辺環境に配慮している。
2 施設の利用状況	A	B	+		年間利用者数は、2,219人(対前年度比435人減)であった。 利用件数は、1,238件(対前年度比140件減)であった。 当施設は、競技会や練習会の会場として利用されている他、体験会を実施し、ライフル競技に接する機会を提供している。 新型コロナウイルス感染症対策のため分散開催となった全国大会や、合宿の誘致を積極的に行い、利用者の増加に努めている。
3 成果目標及びその実績	A	B	+		令和元年度の年間利用者数より435人減少したものの、成果目標の利用者数930人に対して、実績は2,219人となり、成果目標を達成している。

※「評価の項目」の県の評価：
 「+」(プラス) → 指定管理者の自己評価に比べて高く評価する。
 「-」(マイナス) → 指定管理者の自己評価に比べて低く評価する。
 「 」(空白) → 指定管理者の自己評価と概ね同じ評価とする。

総合的な評価	<ul style="list-style-type: none"> ・競技団体等との利用調整業務、利用許可や料金收受業務、施設の維持管理及び修繕に関する業務を適切に実施している。 ・新型コロナウイルス感染防止対策として、消毒用アルコールの設置、施設の消毒等を行い、利用者の安全に配慮した運営に努めている。 ・施設の提供に際しては、安全を確保するため、銃刀法や利用規定の遵守徹底を行っている。 ・新型コロナウイルス感染症防止のため、分散開催となった全国大会や合宿を積極的に誘致し、利用者増加に努めている。 ・施設の維持管理においては、指定管理者自ら定期点検や軽微な補修を行うなど、経費の削減に努めている。 ・目標値の930人を大幅に上回る2,219人の利用があったことは評価できる。今後も継続して利用してもらえるよう努めるとともに、新規利用者の確保に向けた取組についても、更に充実させる必要がある。 <p style="text-align: center;">総合的に見て、適切な指定管理業務を実施しており、指定管理者の自己評価より高く評価する。</p>
--------	--

<指定管理者の評価・報告書(令和2年度分)>

指定管理者の名称:三重県ライフル射撃協会

1 管理業務の実施状況及び利用状況

(1)管理業務の実施状況

①施設の提供に関する業務

- ・施設の提供に際しては、銃の管理及び安全確保について適宜指導を行った。
- ・施設の利用許可については、利用規定を定めて利用者に提示し、適正に実施した。
- ・利用料金の收受は、現金收受・前納により適正に行った。
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を講じ、利用者の安全を図った。

②施設及び設備の維持管理及び修繕に関する業務

令和2年度に実施した内容

- ・10m射場に壁掛け式の扇風機を設置し、熱中症対策を施した。
- ・三重とこわか国体に向け、10m、50m射場の電子標的の点検を業者に依頼した。
- ・三重とこわか国体に向け、破損している機器の修理、買い替えを行った。
- ・50m射場の標的棟裏の樹木の伐採を行った。

今後必要と思われる修繕等

- ・電子標的の修理
- ・管理棟屋根修繕

③県施策への配慮に関する業務

- ・鉛害防止のため、標的交換機の弾頭処理を適正に行った。
- ・鉛害防止のため、水路、管理枡の清掃を行った。
- ・防災訓練で避難誘導の確認と消火訓練を行った。

④情報公開・個人情報保護に関する業務

- ・情報公開実施要領を定め、情報公開請求に対応できる体制を整えている。なお、令和2年度において、開示請求はなかった。
- ・個人情報保護については、利用申請書等対象文書を厳重に取り扱い、保管している。

⑤その他の業務

- ・事故等の報告
特になし
- ・苦情・要望等への対応状況
特になし
- ・鉛処理への対応
水路、管理枡の清掃及び清掃が行い易い環境を維持している。

(2)施設の利用状況

・開場日数	219日			
・利用申請件数	1,238件			
・利用者数				
	目標	実績	達成率	
人数	930 人	2,219 人	238.6%	

2 利用料金の収入の実績

令和2年度収入実績 1,093,650円

3 管理業務に関する経費の収支状況

(単位:円)

収入の部			支出の部		
	R1	R2		R1	R2
指定管理料	402,000	402,000	事業費	0	0
利用料金収入	1,558,800	1,093,650	管理費	1,756,575	2,111,805
その他の収入	18,382	732,594	その他の支出	0	0
合計 (a)	1,979,182	2,228,244	合計 (b)	1,756,575	2,111,805
収支差額 (a)-(b)	222,607	116,439	/		

※指定管理者が変わった場合、前年度の収支状況には斜線を記入しています。

※参考

利用料金減免額	68,950
---------	--------

4 成果目標とその実績

成果目標	<p>・利用者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標</th> <th>実績</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>930 人</td> <td>2,219 人</td> <td>238.6%</td> </tr> </tbody> </table>		目標	実績	達成率	人数	930 人	2,219 人	238.6%
	目標	実績	達成率						
人数	930 人	2,219 人	238.6%						
成果目標に対する実績									
今後の取組方針	<ul style="list-style-type: none"> ・新規利用者の確保のため、ビームライフル講習会を開催するとともに、他の関係団体にも継続的に利用を働きかける。 ・近隣府県の射撃協会へ案内状を送付し、県外の方にも利用を呼びかけるとともに、障がい者の利用促進のため、障害者射撃連盟と大会を共催するなど、利用促進に努める。 ・ホームページの内容を充実させ、広く射撃場の存在をアピールするとともに、利用者に大会開催や混雑予想などの情報提供を行う。 ・今後も利用者に快適に利用してもらえるよう施設の改善に努める。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、引き続き感染防止対策を徹底して運営する。 								

5 管理業務に関する自己評価

※指定管理者が変わった場合、前年度の評価は斜線を記入しています。

評価の項目	評価		コメント
	R1	R2	
1 管理業務の実施状況	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・施設・設備の日常・定期点検を行い、軽微な修繕、メンテナンス等適切な維持管理を行った。 ・10m射場に壁掛け式の扇風機を設置し、熱中症対策を施した。 ・三重とこわか国体に向け、10m、50m射場の電子標的の点検を業者に依頼した。 ・三重とこわか国体に向け、破損している機器の修理、買い替えを行った。 ・鉛害防止のため、射場内の水路、管理枡の清掃を行うなど、環境整備に努めた。
2 施設の利用状況	A	B	<ul style="list-style-type: none"> ・競技会や練習会の会場としての利用のほか、体験会を実施し、ライフル競技に接する機会を提供した。 ・新型コロナウイルス感染症対策のため、分散開催となった全国大会を積極的に誘致し利用者の増加につなげた。 ・合宿の誘致、障がい者の大会の開催を積極的に行い、利用者の増加につなげた。
3 成果目標及びその実績	A	B	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度は、県の休業要請に従い4月から5月に施設を閉鎖したが、全国大会や合宿の誘致、障がい者の大会の開催等を積極的に行った結果、年間利用者数は、成果目標930人に対し、実績2,219人と目標値を確保できた。

※評価の項目「1」の評価

:

- 「A」 → 業務計画を順調に実施し、特に優れた実績を上げている。
- 「B」 → 業務計画を順調に実施している。
- 「C」 → 業務計画を十分には実施できていない。
- 「D」 → 業務計画の実施に向けて、大きな改善を要する。

※評価の項目「2」「3」の評価

価 :

- 「A」 → 当初の目標を達成し、特に優れた実績を上げている。
- 「B」 → 当初の目標を達成している。
- 「C」 → 当初の目標を十分には達成できていない。
- 「D」 → 当初の目標を達成できず、大きな改善を要する。

総括的な評価	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策を行い、利用者の安全に配慮して運営した。 ・利用者が安全で快適な環境で競技できるよう維持管理し、運営を円滑に行うことができた。 ・利用者に再来場の呼びかけを行うなど、地道に広報活動を行った。 ・ホームページで、翌月の利用状況や混雑情報を毎月更新し、利便性の向上に努めた。 ・施設維持のための軽微な補修は指定管理者自らで行うなど、経費の削減に努めた。 ・新型コロナウイルス感染症対策のため分散開催となった全国大会や、合宿の誘致、及び障がい者の大会の開催等を積極的に行ったことから、目標の930人を上回る2,219人の利用があった。
--------	--